防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成22年度病害虫発生予察 防除情報第2号

なしの赤星病の防除対策について

なしの赤星病が平年よりやや多い発生となっています。向こう 1 か月の降水量は平年並か多い見込みであり、今後多発するおそれがありますので、下記の点に留意して防除の徹底をお願いします。

記

1. 発生状況

- (1)4月上旬の巡回調査(12筆)の結果、発病葉率は0.5%(平年0.0%)、発生圃場率は25.0%(平年1.0%)であった。
- (2)巡回調査圃場周辺のビャクシン上の冬胞子堆形成調査の結果、発生枝率は3.2%(平年0.1%)、発生地点率は16.7%(平年6.2%)であった。

2. 防除対策

発病を認めてからの薬剤防除では効果が劣るので、予防主体の散布を行い、果実への感染を防ぐ。



図1 葉の病徴



図2 ビャクシン上の冬胞子堆

病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。 「防除所ホームページ」 アドレス: http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/ この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL: 0957-26-0027